第66回日本木材学会大会(名古屋大会)第4回会告

大会ホームページ: http://www.jwrs.org/wood2016/

1. 期日:2016年3月27日(日)~29日(火)

2. 会場および日程:名古屋大学(名古屋市千種区不老町)

日付	3月27日(日)	3月28日(月)		3月29日(火)
会場	全学教育棟	豊田講堂		全学教育棟
午前				口頭発表
	口頭発表	ポスター発表	企業展示	9:00~12:00
	9:00~12:00	9:00~12:00	企 未成小	クロージングセレモニー
				12:15~12:45
午後		学会賞等授与式		
	口頭発表	13:00~14:00	人类尼二	研究会会合等
	13:00~18:00	シンポジウム	企業展示	12:45~17:00
		14:30~17:00		
夕方	ウッドサイエンスミキサー	懇親会		
	18:30~20:30	18:30~20:30		

会場には8:30より入場できる予定です。

3. 研究発表申込

発表申込は締め切りました。プログラム編成と研究発表要旨集に関するお問い合わせは、 プログラム編集委員会までお願いいたします。(E-mail: prog_ext_cmt@jwrs.org)

4. 参加登録・懇親会・ウッドサイエンスミキサー申込

参加登録(予約分)締切日時:2016年2月9日(火)17:00 研究発表あるいは聴講には参加登録が必要です。大会ホームページからお申し込みください。締切以降は非予約の料金で大会当日にお申し込みください。本大会では申込受付を、近畿日本ツーリスト株式会社に委託しています。

	会員種別	予約分 (2/9 まで)	非予約	
	正会員	¥10,000	¥13,000	
	学生会員	¥6,000	¥7,000	
参加登録料	賛助会員	¥10,000	¥13,000	
	非会員	¥13, 000	¥16,000	
	学生非会員	¥6, 500	¥8,000	
和 4 4 4	一般	¥9,000	¥11,000	
懇親会費	学生	¥5,000	¥5,000	
ウッドサイエンス	一般	¥2,000	¥4,000	
ミキサー	学生	¥1,000	¥2,000	
研究発表要旨集	会員	¥8,000		
(CD-ROM 付き)のみ	非会員	¥11, 000		

- ※ 賛助会員は1会員あたり10名まで会員扱いです。
- ※ 参加登録料には、研究発表要旨集の代金が含まれます。

5. 研究発表

(1) 口頭発表

日時:3月27日(日)9:00~12:00,13:00~18:00

3月29日(火)9:00~12:00

場所:名古屋大学全学教育棟

発表時間は、発表・討論・登壇者の交代を合わせて10~15分の予定です。

会場に液晶プロジェクター・レーザーポインタ・指し棒を準備します。コンピュータは各 自で用意、操作してください。

(2) ポスター発表

日時:3月28日(月)9:00~14:00 展示時間

9:30~10:30 奇数発表番号説明時間 10:45~11:45 偶数発表番号説明時間

場所:名古屋大学豊田講堂

展示パネルは幅 100cm、高さ 180cm です。

ポスター発表の中から優秀ポスター賞を選定し、クロージングセレモニーで表彰します。

6. ウッドサイエンスミキサー

日時:3月27日(日)18:30~20:30

場所:名古屋大学内 南部食堂1階 Mei-dining

定員:100 名(定員に達し次第、申込受付を締め切ります。とくに、若手研究者のご参加

をお待ちしています)

テーマ:「科学者・技術者・教育者の理想像とは?」

食事と飲み物を楽しみながら、若手研究者や学生が相互交流できる場を提供します。今回は、名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構長・特別教授・益川 敏英先生 (2008 年ノーベル物理学賞受賞)をお招きして、理想の科学者・技術者・教育者について一緒に考える場を設けました。

7. 企業展示

日時:3月28日(月)9:00~17:00

場所:名古屋大学豊田講堂

企業等による製品・機器の展示等を行います。展示申込に関するお問い合わせは、2 月 9 日 (火) までに大会事務局までお願いいたします。(E-mail: wood2016@jwrs.org) 3 月 27 日午後に搬入のための時間を設けます。3 月 29 日午前に撤収していただきます。

8. 学会賞等授与式

日時:3月28日(月)13:00~14:00

場所:名古屋大学豊田講堂

2015年度の学会賞、奨励賞、地域学術振興賞、技術賞、優秀女子学生賞、および論文賞の表彰を行います。

9. 公開シンポジウム (NPO 法人才の木との共同開催)

日時:3月28日(月)14:30~17:00

場所:名古屋大学豊田講堂

テーマ:国産材・地域材の利用促進のために、今できること ~新技術は日本の森林・木材産業を救えるか?~

第1部:講演

1) 林野庁次長:沖 修司 氏

林業の成長産業化と地方創生-国産材の需要拡大に向けて-

- 2) 秋田県立大学 木材高度加工研究所長: 林 知行 氏 地方創成最前線 -秋田県立大学木材高度加工研究所の取組み-
- 3) 森林総合研究所 バイオマス化学研究領域木材化学研究室長:山田竜彦 氏地方創生へ貢献する新しいバイオリファイナリー産業の創出

第2部:パネルディスカッション

司会:福島和彦 氏(名古屋大学)、関 雅子 氏(産業総合研究所)

10. 懇親会

日時:3月28日(月)18:30~20:30

場所:ホテルメルパルク名古屋(名古屋市東区葵 3-16-16)

JR 千種駅(地下鉄千種駅)1番出口すぐ

11. クロージングセレモニー

日時: 3月29日(火)12:15~12:45 場所:名古屋大学全学教育棟S30講義室

優秀ポスター賞の表彰と次回大会についての案内を行います。

12. 会場へのアクセス

・名古屋大学へのアクセス

名古屋駅から:地下鉄東山線藤が丘行きに乗車し、本山駅で地下鉄名城線右回りに乗り換え、名古屋大学駅下車、徒歩5分。総所用時間約40分(乗り換え時間を含む)

金山駅から:地下鉄名城線左回りに乗車し、名古屋大学駅下車、徒歩5分。総所要時間約30分(乗り換え時間を含む)

自動車による名古屋大学への入構はできません。

・懇親会場ホテルメルパルク名古屋へのアクセス

名古屋大学駅から:地下鉄名城線左回りに乗車し、本山駅で地下鉄東山線高畑行きに乗り換え、千種駅下車、1番出口すぐ。総所用時間20分(乗り換え時間を含む)

13. 研究会等

・組織と材質研究会(抽出成分利用研究会と合同シンポジウムおよび懇親会) <合同シンポジウム>

日 時:3月29日(火) 13:30~17:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 第1会場(C13講義室)

内容:「心材成分のダイナミクス」

詳細は決まり次第、大会 HP、研究会 HP、および研究会メーリングリストでお知らせします。

連絡先:中田 了五 (森林総研北海道育種場) ryogo@affrc.go.jp

<懇親会>

詳細は決まり次第、研究会 HP および研究会メーリングリストでお知らせします。

・木材の化学加工研究会(幹事会)

日 時:3月29日(火) 12:45~13:45

場 所:名古屋大学全学教育棟 S19 講義室

内 容:化学加工研究会シンポジウムの開催について

連絡先:片岡厚(森林総合研究所) ykataoka@ffpri.affrc.go.jp

・木材と水研究会(地域木材産業研究会と合同講演会)

日 時:3月29日(火)13:25~17:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 第11会場(C35講義室)

内 容:地域材利用の技術開発動向について現状(これまで)と今後

講 師:池田 元吉 氏(熊本県林業研究指導所)

富田 守泰 氏(岐阜県森林研究所)

伊藤 貴文 氏(奈良県森林技術センター)

小木曽 純子 氏(森林総合研究所)

杉山 真樹 氏(森林総合研究所)

連絡先:小林 功(森林総合研究所)kobayas@ffpri.affrc.go.jp

・パルプ・紙研究会(見学会および幹事会)

日 時:3月29日(火) 13:00~17:00

集合場所:大会受付付近の予定(詳細は後日大会 HP にてご連絡いたします)

見学先:トヨタ会館・トヨタ工場

内容:「パルプ・紙研究の社会実装のあり方を考える」

車社会へのパルプ・紙の実装について本気で考えるツアー企画です。ナノセルロースの自動車への実装を精力的に取り組んでおられる京都大学生存圏研究所の矢野浩 之先生に話題提供をいただきながら、トヨタ工場を見学します。奮ってご参加ください。

スケジュール予定: 13:00 集合 \rightarrow 13:10 出発 \rightarrow バスの中で昼食と幹事会 \rightarrow 14:00 ト ヨタ会館見学 \rightarrow 14:30 トヨタ工場へ移動 \rightarrow 15:00 トヨタ工場見学 \rightarrow 16:00 ト ヨタ工場発 \rightarrow 17:00 JR 名古屋駅着(時間につきましては多少前後することがあります)

参加費:無料

参加申込:3月1日(火)までに、氏名、所属、および連絡先を下記宛にご連絡ください。なお、当日参加も歓迎いたしますが、お弁当はご容赦ください。

連絡先:北岡 卓也 (九州大学) tkitaoka@agr.kyushu-u.ac.jp 市浦 英明 (高知大学) ichiura@kochi-u.ac.jp

·木質物性研究会(拡大幹事会)

日 時:3月29日(火) 12:45~13:45

場 所:名古屋大学全学教育棟 S14 講義室

内 容:次年度の活動内容について

連絡先:阿部 賢太郎(京都大学生存圈研究所) abekentaro@rish.kyoto-u.ac.jp

・バイオマス変換研究会(連絡会および講演会)

<連絡会>

日 時:3月29日(火) 12:45~13:30

場 所:名古屋大学全学教育棟 第7会場 (C25 講義室) 内 容:本年度活動報告および次年度活動予定について

連絡先:上高原 浩(京都大学) hkamitan@kais.kyoto-u.ac.jp

<講演会>

日 時:3月29日(火) 13:30~16:20

場 所:名古屋大学全学教育棟 第7会場(C25講義室)

内容:討論会「バイオマス関連素材の合成・分析・変換(仮)」

名古屋大学大学院工学研究科 上垣外 正己 氏

「植物由来ビニルモノマーの構造を活かした精密バイオベースポリマーの合成」 中部大学応用生物学部 石田 康行 氏

「反応熱分解分析法によるバイオマス試料の分子構造キャラクタリゼーション」 名古屋大学大学院生命農学研究科 松下 泰幸 氏

「リグニンの機能性物質への変換」

連絡先:清水 邦義(九州大学) shimizu@agr.kyushu-u.ac.jp

・木材強度・木質構造研究会(2016 年春季研究会)

日 時:3月29日(火)12:45~17:00(予定)

場 所:名古屋大学生協南部食堂(予定)

主 催:一般社団法人 日本木材学会 木材強度・木質構造研究会

内 容:木材強度・木質構造研究会では、第66回日本木材学会大会終了後に春季研究会を開催します。研究会では、大分大学の井上正文先生に「木質構造の教育・研究、30年 をふりかえって・・・」と題しまして特別講演をお願いしております。また、「地 域材利用と中大規模木造」(仮題)と題してパネルディスカッションを予定しております。この PD では、地域資源としての国産材を活用した中大規模木造建築が徐々に建設実績を重ねつつある中で、今後さらにこの機運を高め発展していくために、課題共有と解決・展開策について討論の場を設けたいと考えております。

会 費:資料代1000円(学生は無料)、交流会1000円程度 当日の参加者数の状況次第で多少変動します。

申 込:2016年3月22日(火)までに、下記事項を添えてE-mailまたはFaxで、研究会幹事 (山崎真理子)宛にお申込み下さい。ただし、会場の定員に達した時点で締め切らせ て頂きますので、参加をご希望の方は、なるべく早めのお申し込みをお願いいたし ***

申込記入事項:①氏名、②所属、③所在地、④電話番号、⑤E-mail アドレス、⑥一般・学生の別

申込先:〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命の学研究科生物圏資源学専攻生物材料工学研究分野 山崎真理子 (E-mail: marikoy@agr.nagoya-u.ac.jp, TEL&FAX: 052-789-4147)

連絡先:申込先に同じ

詳細は、日本木材学会ホームページ (http://jwrs.org/) にも掲載いたします。

・きのこ研究会 (講演会(ランチョンセミナー))

日 時:3月29日(火) 12:45~15:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 第6会場(C23講義室)

内 容:本研究会では、きのこ産業に関わる地域研究者の技術開発事例、地域生産事業者の 地域資源活用によるきのこ生産事例について紹介します。

演 題:「地域のきのこ産業の現状とこれから」というタイトルで、軽食とりながら講演会 を行います。

講演者:未定(公設試験場研究者、地域生産事業者と調整中)

詳細は決まり次第、HPに掲載致します。お弁当の数を把握したいので、参加希望の方は下記までご連絡下さい。

連絡先:砂川 政英 (森林総合研究所) masahide@ffpri.affrc.go.jp 原田 陽 (北海道立総合研究機構) harada-akira@hro.or.jp

·生物劣化研究会(講演会等)

日 時:3月29日(火) 13:00~15:30

場 所:名古屋大学全学教育棟 第4会場(S10講義室)

内 容:公共建築物の木造化等が進められる中、外壁等に木材が利用される事例が増えており、木材の耐侯性能の向上を図るための技術開発や製品開発が行われております。さらに、木材の耐侯性能をより長期間維持するために必要な管理技術等についても研究開発が進められております。そこで、生物劣化研究会では、これらの分野でご活躍の方々を迎え、ご講演頂くことにしました。多くの皆様にご参加いただき、活発な議論を頂ければ幸いです。

詳細は決まり次第、大会 HP に掲載いたします。

連絡先:宮内 輝久(北海道立総合研究機構) miyauchi-teruhisa@hro.or.jp

• 木材接着研究会(連絡会)

日 時:3月29日(火)13:00~

場 所:名古屋大学全学教育棟 S15 講義室

内 容:平成27年度活動報告、会計報告、および平成28年度の木材接着研究会について

連絡先:山田 雅章 (静岡大学) afmyama@ipc. shizuoka. ac. jp

•機械加工研究会(見学会)

日 時:3月29日(火)13:00~16:30

集合・解散場所:名古屋大学発13:00、貸切バスにて移動、名古屋駅着16:30(予定)

見学先:名古屋港木材倉庫株式会社

内容:木材チップ工場の見学(バスにて移動中に機械加工研究会総会を開催致します。)

連絡先:伊神 裕司 (森林総合研究所) ikami@ffpri.affrc.go.jp

•居住性研究会(講演会)

日 時:3月29日(火) 12:45~16:30

場 所:名古屋大学全学教育棟 S16 講義室

内 容:居住性・感性研究分野における生理心理的評価手法の紹介(ワークショップ付き)

連絡先:櫻川 智史(静岡県工業技術研究所) sakura@iri.pref.shizuoka.jp

・抽出成分利用研究会(幹事会および組織と材質研究会と合同シンポジウム)

<幹事会>

日 時:3月29日(火) 12:45~13:15

場 所:名古屋大学全学教育棟 第1会場(C13講義室)

連絡先: 今井 貴規(名古屋大学)takaimai@agr. nagoya-u. ac. jp

<合同シンポジウム>

日 時:3月29日(火) 13:30~17:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 第1会場(C13講義室)

内 容:「心材成分のダイナミクス」

詳細は決まり次第、大会HP等でお知らせします。

連絡先:今井 貴規(名古屋大学)takaimai@agr.nagoya-u.ac.jp

・林産教育研究会(連絡会議および講演会・ディスカッション)

日 時:3月29日(火) 13:00~15:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 第9会場(C33講義室)

内 容:講演会「木育の 10 年と次の 10 年(仮題)」埼玉大学教育学部教授 浅田 茂裕 氏

司会・ディスカッションコーディネーター 鹿児島大学 寺床 勝也

連絡先:寺床 勝也 (鹿児島大学) teratoko@edu. kagoshima-u. ac. jp

小原 光博 (岐阜大学) mkohara@gifu-u.ac.jp

・木質パネル研究会(拡大幹事会)

日 時:3月29日(火) 13:00~15:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 S17 講義室

内 容:木質パネル第二次耐久性プロジェクトの研究総括

連絡先:足立 幸司(秋田県立大学木材高度加工研究所) kadachi@iwt.akita-pu.ac.jp

小島 陽一 (静岡大学) ayko jim@ipc. shi zuoka. ac. jp

・木質文化財研究会(連絡会および幹事会)

日 時:3月29日(火) 12:45~13:45

場 所:名古屋大学全学教育棟 S18 講義室

内 容:最近の活動状況を踏まえ今後の研究会活動の進め方について検討を行います。参加

はオープンです。参加希望の方は事前に下記へ連絡願います。

連絡先: 栗本 康司 (秋田県立大学) kuri@iwt.akita-pu.ac.jp

高妻 洋成(奈良文化財研究所)kouzumay@nabunken.go.jp

・地域木材産業研究会(木材と水研究会と合同講演会)

日 時:3月29日(火) 13:25~17:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 第11会場(C35講義室)

内 容:地域材利用の技術開発動向について現状(これまで)と今後

講 師:池田 元吉 氏(熊本県林業研究指導所)

富田 守泰 氏 (岐阜県森林研究所) 伊藤 貴文 氏 (奈良県森林技術センター)

小木曽 純子 氏(森林総合研究所)

杉山 真樹 氏 (森林総合研究所)

連絡先:池田 潔彦 (静岡県農林技術研究所) kiyohiko1_ikeda@pref.shizuoka.lg.jp

・ダイバーシティ推進委員会(委員会およびランチョンミーティング)

<委員会>

日 時:3月27日(日)11:00~12:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 S16 講義室

連絡先:恒次祐子(森林総合研究所)yukot@ffpri.affrc.go.jp

<ランチョンミーティング>

日 時:3月27日(日)12:00~13:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 S1X 講義室

内容:今回は企業にお勤めの研究者・技術者に仕事とプライベートの両立などについて講演いただく予定です。学生会員の方々が自分の将来を具体的にイメージする助けになればと思い企画しました。参加の事前申し込みは不要ですので気楽にご参加くだ

連絡先:恒次祐子(森林総合研究所)yukot@ffpri.affrc.go.jp

14. 学会本部関係会合

(1) 平成 27 年度第 15 回常任理事会

日 時:3月26日(土) 10:30~12:30

場 所:名古屋大学全学教育棟 C22 講義室

(2) 財政委員会

日 時:3月26日(土) 12:30~13:30

場 所:名古屋大学全学教育棟 C22 講義室

(3) 第 337 回理事会

日 時:3月26日(土) 13:30~17:30

場 所:名古屋大学全学教育棟 第10会場(C34講義室)

(4) 機関幹事·研究会幹事合同幹事会

日 時:3月27日(日)12:00~13:00

場 所:名古屋大学全学教育棟 第7会場(C25講義室)

(5) プログラム委員会・プログラム編集委員会・部門委員会による拡大委員会

日 時:3月28日(月) 8:00~8:40

場 所:名古屋大学豊田講堂 第1会議室

(6) 中部支部総会

日 時:3月27日(日)12:00~12:50

場 所:名古屋大学全学教育棟 S17 講義室

(7) 中国·四国支部総会

日 時:3月28日(月)12:10~13:00

場 所:名古屋大学豊田講堂 第1会議室

(8) 九州支部常任理事会

日 時:3月29日(火) 12:50~13:30

場 所:名古屋大学全学教育棟 第10会場(C34講義室)

15. その他

最新の情報は、大会ホームページ(http://www.jwrs.org/wood2016/)にてご確認ください。 託児施設の利用を希望される方は大会事務局へお問い合わせください。

お問い合わせ先は、以下のとおりです。

学会入会について: office@jwrs.org 日本木材学会

発表プログラム編成と要旨集について: prog_ext_cmt@jwrs. org プログラム編集委員会参加登録について: wood2016-ngo@or. knt. co. jp 近畿日本ツーリスト大会全般: wood2016@jwrs. org 大会実行委員会

16. 大会事務局

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科内 第66回日本木材学会大会事務局 大会運営委員長 佐々木康寿、大会実行委員長 土川覚、総務 吉田正人 (E-mail: wood2016@jwrs.org)

The 4th Announcement of the 66th Annual Meeting of the Japan Wood Research Society in Nagoya

Date: March 27–29, 2016

Venue: Nagoya University, Nagoya, Japan

Time Table

Time Table							
Date	March 27 (Sun)	March 28 (Mon)		March 29 (Tue)			
Venue	Liberal Arts & Sciences	Toyoda Auditorium / Symposion		Liberal Arts & Sciences			
Venue	Main Building			Main Building			
Morning	Oral Presentation 9:00~12:00	Poster Presentation 9:00~12:00	Exhibition of related companies	Oral Presentation			
				9:00~12:00			
				Closing ceremony			
				12:15~12:45			
	Oral Presentation 13:00~18:00	JWRS Awards					
		ceremony	Exhibition of	Seminars for research			
Afternoon		13:00~14:00	related	groups			
		Symposium	companies	12:45~17:00			
		14:30~17:00					
	Wood Science Mixer	Banquet					
Evening	18:30~20:30	18:30~20:30					

Please refer to the following web site for all the information concerning the 66th Annual Meeting of the Japan Wood Research Society in Nagoya. http://www.jwrs.org/wood2016/

For the Organizing Committee: Prof. Dr. Yasutoshi Sasaki (Chief)

Prof. Dr. Satoru Tsuchikawa (Executive Chief) Associate Prof. Dr. Masato Yoshida (Secretary)

Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University

E-mail: wood2016@jwrs.org